

# 広報 きずな 夏号

2011 Summer

★編集発行／芦北町社会福祉協議会 熊本県芦北郡芦北町大字湯浦1439-1(きずなの里内) ☎0966-86-0294



## 買い物バスハイクに行ってきました!!

きずなの里デイサービスと八幡荘デイサービスでは野外活動の一環として、5月に芦北プラザへ買い物バスハイクに出掛けてきました。

いろんな商品を見たり、購入されたり、ボランティアの皆さまとの会話を楽しんだりと、とても充実した時間を過ごされました。買い物バスハイクにご協力下さいましたボランティアの皆さまありがとうございました。



### ～夏号 主な内容～

- 平成23年度事業計画及び予算
- 平成22年度事業概要及び決算
- 一般会費の御礼
- 東日本大震災義援金の御礼
- 広がる地域の輪
- 平成23年度介護支援専門員実務研修受講試験についてのお知らせなど



# 平成23年度 事業計画・予算

平成23年3月25日、きずなの里において、理事会、評議員会が開催され、事業計画及び予算の審議が行われ、原案通り議決されました。

## 平成23年度事業計画

概要は以下の通りです。

### 【基本方針】

- ・住民主体による「新たな支え合い」地域福祉の推進

### 【重点目標】

- ・法人運営の適正化
- ・職員の資質向上とサービスの質の向上
- ・地域福祉活動推進体制の強化
- ・転倒骨折予防事業の再構築

### 【事業計画】

#### ○法人運営事業

- ・理事会、評議員会等による適切な経営
- ・役員研修の実施
- ・危機管理、災害対応の徹底
- ・個人情報保護に関する対応と徹底

#### ○資金貸付事業

- ・安定と自立を目指した生活援助

#### ○小地域福祉推進事業

- ・会員加入の促進
- ・地域福祉活動計画の見直し
- ・地域福祉活動推進員制度の推進及び充実
- ・小地域福祉活動の展開
- ・先進的な地域福祉活動の展開
- ・安心・安全な地域づくりの展開
- ・ふれあいいきいきサロン活動の支援
- ・福祉・介護サービスチャレンジ教室の



#### 開催

- ・職員(コーディネーター)の資質の向上

#### ○地域福祉権利擁護事業

- ・福祉サービス利用援助
- ・日常的金銭管理等サービス利用援助
- ・担当職員及び生活援助員の資質の向上

#### ○地域福祉推進特別支援事業(セーフティネット支援対策等事業)

- ・災害図上訓練(DIG)の開催
- ・地域福祉推進セミナーの開催
- ・先進地視察研修の開催

#### ○共同募金地域配分金事業

- ・老人福祉活動
- ・障がい者・児福祉活動
- ・児童・青少年福祉活動
- ・母子・父子福祉活動
- ・福祉育成・援助活動
- ・ボランティア活動育成(ボランティアセンター事業)

#### ○水俣・芦北地域見守り活動推進事業

- ・要援護者の意識調査
- ・小地域ネットワークについての啓発活動
- ・地域福祉活動推進員の育成及び連携
- ・民生委員児童委員及び行政、関係機関との連携強化

#### ○居宅サービス事業

- ・訪問介護、介護予防訪問介護事業
- ・訪問入浴介護、介護予防訪問入浴介護事業

・通所介護、介護予防通所介護事業

#### ○居宅介護支援事業

- ・利用者のニーズに応じたサービスの提供

#### ○地域支援事業

- ・障がい者移動支援事業
- ・障がい者日中一時支援事業
- ・一般高齢者福祉事業
- ・軽度生活援助事業
- ・生きがい活動支援通所事業

#### ○特定高齢者地域支援事業

- ・閉じこもり予防通所支援事業

#### ○芦北町高齢者生活福祉センター管理運営事業

- ・町内高齢者への介護支援機能、居宅機能及び交流機能の提供

#### ○田浦福祉センター管理運営事業

- ・町民の福祉の増進及び生活の維持向上

#### ○学童保育事業

- ・子育て支援、児童の健全育成



#### ○転倒骨折予防教室

- ・要介護者予備軍(認知症・閉じこもり)の早期発見
- ・各種機関と連携した講座の実施
- ・利用者のリスク管理簿の作成
- ・介護予防サポーターとの連携及び自主開催へのアプローチ

#### ○緊急時職員対応能力の強化

- ・介護予防等在宅支援のための地域社会構築推進事業



・介護予防サポーターの実施

・自主開催への転換

・拠点事業の再構築

○在宅介護支援事業  
・要援護高齢者等の実態調査及び虚弱高齢者の定期訪問

- ・福祉用具の管理と貸し出し
- ・緊急通報・生きがい通所・軽度生活・介護保険等の申請代行
- ・地域支援事業対象者の実態調査
- ・介護に関する相談業務
- ・食の自立支援事業の実施

#### ○地域包括支援センター事業

- ・新予防給付ケアマネジメント(要支援)
- ・介護予防ケアマネジメント(特定高齢者)
- ・総合相談
- ・権利擁護
- ・包括的・継続的ケアマネジメント

#### ○もやい直しセンター運営事業

- ・ふれあい再生事業
- ・生き甲斐づくり事業
- ・施設開放事業



#### ○シルバー人材センター事業

- ・豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実



(3) 広報きずな

- ① 会務の運営
  - ・ 理事会、評議員会の開催
- ② 広報啓発活動の推進強化
  - ・ 広報「きずな」の発行
  - ・ 共同募金の広報
- ③ 地域福祉活動の推進強化
  - ・ 小地域福祉推進事業
  - ・ ボランティアセンター事業
  - ・ 地域福祉権利擁護事業
  - ・ 地域福祉推進特別支援事業
  - ・ 共同募金地域配分金事業
  - ・ 民生委員児童委員協議会活動支援
- ④ 居宅サービス事業
  - ・ 訪問介護、介護予防訪問介護事業
  - ・ 訪問入浴介護、介護予防訪問入浴介護事業
  - ・ デイサービス事業
- ⑤ 居宅介護支援事業
- ⑥ 田浦支所事業
  - ・ 芦北町高齢者生活福祉センター運営事業
  - ・ 学童保育事業
- ⑦ 在宅介護支援事業
  - ・ 福祉センター管理運営事業
- ⑧ 転倒骨折予防事業（たつしやか会）
- ⑨ 介護予防等在宅支援のための地域社会構築推進事業（あそびRe（り）パーク）
- ⑩ 熊本県認知症予防モデル事業
- ⑪ 芦北町ふるさとづくり基金運用事業
- ⑫ 福祉金庫貸付事業
- ⑬ 生活福祉資金貸付事業
- ⑭ 地域包括支援センター事業
  - ・ 新予防給付ケアマネジメント業務
  - ・ 介護予防ケアマネジメント業務
  - ・ 総合相談業務
  - ・ 権利擁護業務
  - ・ 包括的、継続的ケアマネジメント業務
- ⑮ もやい直しセンター運営事業
  - ・ 介護予防事業
  - ・ ふれあい再生事業
  - ・ 生き甲斐づくり事業
- ⑯ 施設開放事業
- ⑰ シルバー人材センター運営事業

## 平成22年度事業の概要及び決算

平成23年5月26日にきずなの里において理事会が開催され、翌27日には評議員会が開催されました。そこで平成22年度事業報告並びに決算が審議され、原案通り議決されました。概要は以下の通りです。

### 〔事業実施の状況〕

平成23年度 予算	
[単位：円]	
収入	予算額
勘定科目	収入
会費	6,197,000
寄付金	5,300,000
補助金	50,049,000
助成金	510,000
受託金	92,902,000
事業収入	30,631,000
貸付事業等	305,000
共同募金配分金	4,770,000
負担金	1,866,000
介護保険	99,832,000
支援費	212,000
雑収入	56,000
受取利息配当金	161,000
会計単位間繰入金	22,000
経理区分間繰入金	117,452,000
積立預金取崩	0
その他	537,000
前期繰入金	26,798,000
合計	437,600,000
支出	予算額
勘定科目	支出
人件費	205,455,000
事務費	3,564,000
事業費	97,935,000
貸付事業等	300,000
共同募金配分金	4,801,000
助成金	3,915,000
負担金	64,000
会計単位間繰入金	22,000
経理区分間繰入金	117,452,000
その他	3,612,000
予備費	480,000
合計	437,600,000

## 平成23年度 役員

会長	畑中 秀夫	副会長	宮島 健一	理事	坂口 達夫	理事	宮崎 裕道	理事	竹浦 悦子	理事	米倉 武明	理事	垣添 又雄	理事	片山 登	理事	川口 正司	理事	藤崎 清	理事	白石 清	理事	嶋本富士雄	理事	峯 良子	理事	小野田桂子	理事	日野 輝生	理事	高野 信子	理事	瀬口 秀子	理事	大塚 隆一	理事	池田 正邦	理事	福田 功敏	理事	宮川 宣昭	理事	楳木 守	理事	澤田 一徳	理事	岡部恵美子	理事	永田 功	理事	永山 恵一	理事	篠原 千鶴	理事	山本 榮子	理事	永野ゆき子	理事	山本ふじ子	理事	山下 生吾	理事	江島 茂松	理事	橋本 敏雄	理事	岩間 勇治	理事
----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	------	----	------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----

平成22年度 決算

【単位：円】

動	定 科 目	決 算 額
事業活動収入	会 費	6,088,340
	寄 付 金	5,507,084
	経常経費補助金	47,970,884
	助 成 金	510,000
	受 託 金	93,295,265
	事 業 収 入	30,711,339
	貸付事業等	240,000
	共同募金配分金	4,914,327
	事 業 費	2,104,712
	負 担 金	102,342,262
	介 護 保 険	176,833
	支 援 費	1,024,599
	雑 収 入	659,276
	引当金戻入	25,361,123
国庫補助金等特別積立金取崩額	320,906,044	
事業活動収入計		
事業活動支出	人 件 費	197,441,123
	事 務 費	2,643,710
	事 業 費	99,516,058
	貸付事業等	240,000
	共同募金配分金	4,472,027
	事 業 費	3,600,768
	助 成 金	63,576
	負 担 金	26,159,405
	減 価 償 却 費	3,615,380
	引当金繰入	337,752,047
事業活動支出計		
事業活動収支差額	△16,846,003	
事業活動外収入	受取利息配当金	125,006
	会計単位間繰入金	11,908
	経理区分間繰入金	121,941,691
	事業活動外収入計	122,078,605
事業活動外支出	会計単位間繰入金	11,908
	経理区分間繰入金	121,941,691
	事業活動外支出計	121,953,599
	事業活動外収支差額	125,006
経常収支差額	△16,720,997	
特別収支差額	△775,408	
当期活動収支差額	△17,496,405	

地域福祉活動推進員全体会

モデル地区の取り組みについて活動報告

3月19日(土)に地域福祉活動推進員全体会を行いました。平成22年度モデル地区に指定された小田浦4、八幡、泥泪、大川内南の代表者より活動報告がありました。4地区とも過疎化や少子高齢化の中で住民同士のきずなを深めることを目的に、それぞれの地域の特性に合った活動や世代間交流に取り組みられている様子を報告されました。

また、社会福祉協議会の今後の地域福祉活動の展開として、地域の拠点から交流の輪を広げる活動としてふれあい・いきいきサロンの概要について紹介を行いました。

出席された方からは「今後の活動の参考にしたい」「少しでもモデル地区に近づけるよう頑張りたい」などの感想がよせられました。



子どもふれあい教室

屋敷野地区で「みんなにやくべつ」体験!

3月27日(日)に町内の小学生を対象に子どもふれあい教室を屋敷野公民館で開催しました。

当日はたっしやか会の参加者の指導のもと、子どもたちはこんにやくを作り、おにぎりをにぎりました。みんなで作った手作りこんにやくは豚汁に入れ、お昼にみんなでおいしくいただきました。

午後はレクリエーションを行い、子どもたちは真剣な顔つきで勝負に挑んでいました。たっしやか会の皆さんは一生懸命ゲームをする子どもたちを応援し、和気あいあいと一日を過ごしました。

帰り際には、「また、遊びに来たいです。」「豚汁がとてもおいしかったです。」「との感想が聞かれ、子どもたちにとって有意義な一日を過ごせました。



ご協力いただいた屋敷野たっしやか会の皆さんありがとうございました。

## 一般会費の御礼

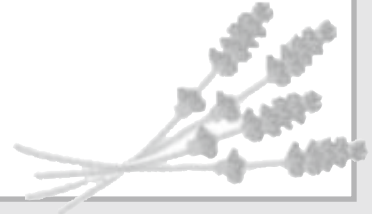
今年度も社会福祉協議会では区長さん及び世話人さんを通じ、地域福祉活動の趣旨に賛同していただいた世帯から1,000円の会費を納入していただきました。

いただいた会費は、50%を地域に還元するとともに、残りの50%は様々な地域福祉活動に役立たせていただいております。

皆さまのご理解とご協力、心よりお礼申し上げます。

平成23年6月21日現在の一般会費の納入金額は次のとおりです。

加入金額	5,807,000円
加入世帯数	5,807世帯



## 東日本大震災義援金の御礼

共同募金会芦北町分会に皆様から寄せられた義援金(28万5235円)は中央共同募金会を通じ被災地に配分されます。

皆様のご協力に深く感謝申し上げますと共に、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。



## シルバー人材センター 作業依頼受付中!

作業内容は施設管理・駐車場管理・草刈り・農作業・清掃・剪定・大作業など多岐にわたります。

左記の一覧表はほんの一部です。詳しくはきずなの里内事務局へお問い合わせ下さい。

### 作業内容・支払金額一覧表

作業内容	支払金額(1時間当)
草取り作業	620円
屋内外清掃	700円
草払い作業	750円
剪定作業	800円
大作業	1,000円

## 介護者の集い

6月1日(水)に大野出張所に認知症に対する理解を深めてもらうための認知症サポーター養成講座と介護者のリフレッシュを目的に大野温泉センターにて昼食と入浴を兼ねて情報交換を行いました。

認知症サポーター養成講座では、「認知症について深く理解することができて自分を振り返り、反省することができた。」「講座を終了して、気持ちを新たに介護に取り組みたいと思った。」などの感想が聞かれました。

昼食時には話も弾んで皆さん笑顔が絶えず、温泉で気分も体もほぐれた様子でした。



## 「地域福祉推進講座」災害図上訓練D I G

災害図上訓練D I Gとは、地域の皆さんで地図を囲み、災害時に起こりうる課題や問題点の掘り起こしと日頃からの関係づくりがいかに大切なのかを一緒に考える講座です。

「一人も見逃さない!災害時に生きる地域の力」をテーマに掲げ各地区で開催しており、参加者からは「講座を通して危険箇所を再確認することができた。」「日頃からの顔の見える関係づくりが重要だということを改めて感じた。」との感想が寄せられました。地図を通して地域の課題について、活発に話し合うことで情報の共有化ができ、災害時に生きる関係づくりにつながったのではないかと思います。

この講座へのお問い合わせについては、芦北町社会福祉協議会 地域福祉課まで TEL: 86-0294

### 【3月～5月実施地区】

- ・横居木
- ・石間伏
- ・古田
- ・花東
- ・花西
- ・大川内東
- ・宮浦
- ・桑原



花東地区



大川内東地区

## 広がる地域の輪！



### 《計石地区》

4月22日(金)に計石地区では第1回目のサロン活動が行われました。民生委員さん、区長さん、地域福祉活動推進員さんが中心となり、サロン活動を運営されていました。参加者の皆さんは簡単な体操やレクリエーション、踊り、カラオケを楽しんでおられ、公民館内は終始、笑い声が絶えませんでした。昼食時もそれぞれおしゃべりをされ、地域の情報交換をされていました。



### 《湯北地区》

5月11日(水)に湯北地区でゆの華サロンが開催されました。地域の達人として里形義雄様が講師として招かれ、「竹は友だち!!」という演題で話をされました。講話のあとは皆さんで3月11日の東日本大震災で被災された方に義援金を届けるために竹筒で募金箱を作りました。初めて作る参加者の方も被災地に少しでも自分たちの思いが届くように一生懸命作っておられました。



東日本震災金箱  
早期の復興を願って  
湯北のほの会



サロン活動とは、地域の全ての住民を対象に誰もが気軽に参加し、地域の交流を深めるための活動です。

今年度より芦北町社会福祉協議会では、サロン活動を通して地域福祉活動の活性化、地域住民同士の支え合いに結びつくことで安心・安全な地域に繋がることを目的に一般会費を財源とし、サロン活動を推進する地域に助成金を支給しています。サロン活動をやってみたい、興味があるという地区は下記の連絡先までお問い合わせください。

# きずなの里掲示板

## 平成23年度介護支援専門員実務研修受講試験について

- 1. 試験期日 平成23年10月23日(日) 午前10時開始
- 2. 受験資格 原則として、保健、医療、福祉の分野で通算5年(一部10年)以上の実務経験を有する方
- 3. 配布期間 平成23年6月13日(月)～平成23年7月20日(水)
- 4. 配布場所 熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)  
各市町村社会福祉協議会(支所包含)  
熊本県認知症対策・地域ケア推進課、熊本市高齢介護福祉課  
※試験案内の郵送による配布は行いません。
- 5. 受験申込の受付期間 平成23年7月1日(金)～平成23年7月20日(水)
- 6. 受験申込の方法 上記受付期間中に簡易書留で熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター宛に郵送してください。(7月20日の消印有効)

**【お問い合わせ先】** 熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
 〒860-0842 熊本市南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター4階  
 Tel 096-322-8077 Fax 096-324-5464  
 ※土曜日、日曜日及び祝祭日を除く午前9時から午後5時まで

# 香典返し及び一般寄付

本協議会にご芳志賜りました。  
 ありがとうございます。  
 (3月1日～5月末受付分)

## 【香典返し】 3月分

- ・山口 義秀 花岡東 (故山口カヲリ)
- ・山下 生吾 白岩 (故溝部サツキ)
- ・大島 峰子 湯浦東 (故大島 徹)
- ・大矢 義光 福浦 (故大矢スミエ)
- ・柿崎 重美 大尼田 (故柿崎 利子)
- ・中島 政海 大尼田 (故中島 マツ)
- ・野田 笑子 小田浦5 (故野田 ソヤ)
- ・嶋本 純一 田浦4 (故嶋本ユリ子)
- ・荒木 省己 田浦町3 (故荒木ヒロ子)
- ・清田 スズ 田浦3 (故清田 政一)
- ・中村 久廣 計石東 (故中村ハルエ)
- ・須本 一彦 計石西 (故須本マツエ)
- ・才田 明 市野瀬 (故才田愛由美)
- ・四宮ミサ子 豊岡 (故四宮 光晴)
- ・宮島 ソエ 湯浦北 (故宮島 光穂)
- ・才木久美子 諏訪 (故才木 久志)
- ・多武ヨシエ 海路高田辺 (故多武 定雄)
- ・潮崎 エル 井牟田1 (故潮崎登喜夫)
- ・山田 和男 小田浦7 (故山田 セキ)
- ・赤坂 順次 松生 (故赤坂ユキモ)
- ・山崎クミ子 白岩 (故山崎 正成)
- ・篠内 修 花岡西 (故篠内 ツマ)
- ・矢野 解光 伏木氏 (故矢野タミ子)
- ・宮島 桂三 宮崎 (故宮島 安恵)
- ・宮本 達也 田浦2 (故宮本テル子)
- ・嶋本 正明 田浦4 (故嶋本 純一)
- ・竹崎美奈子 乙千屋 (故竹崎 直正)
- ・一田 光利 市野瀬 (故一田 廣)
- ・松岡チトシ 簸瀬 (故松岡 晁)
- ・溝部ユキ子 芦北 (故寺本 秀行)
- ・地方フジノ 米田 (故地方 鉄次)
- ・太田 安則 海浦1 (故太田 キミ)
- ・久保トキ子 横居木 (故久保 光徳)
- ・蓮田 次子 田浦町2 (故蓮田志米造)
- ・川元 渡 波多島 (故川元トシエ)
- ・本村 忠信 田浦2 (故本村ハツ子)

## 4月分

## 5月分

- ・藤本 義人 海浦2 (故藤本 和子)
- ・上塚由知子 大尼田 (故上塚フミエ)
- ・早尾 進 内木場 (故早尾ミツ子)
- ・楠原 禮子 向町 (故楠原 義行)
- ・松本 政治 計石東 (故松本シメエ)
- ・宮本 光則 大岩1 (故宮本 エミ)
- ・赤坂 順次 松生 (故赤坂ユキモ)
- ・山崎クミ子 白岩 (故山崎 正成)
- ・篠内 修 花岡西 (故篠内 ツマ)
- ・矢野 解光 伏木氏 (故矢野タミ子)
- ・宮島 桂三 宮崎 (故宮島 安恵)
- ・宮本 達也 田浦2 (故宮本テル子)
- ・嶋本 正明 田浦4 (故嶋本 純一)
- ・淵上 政博 簸瀬 (故淵上シヅカ)
- ・齊藤 明 花岡北 (故齊藤 久子)
- ・早川 清也 花岡東 (故早川 年子)
- ・永里 英俊 湯浦南 (故永里 春子)
- ・古里 三夫 鶴木山 (故古里 隆定)
- ・松下 鼎 井牟田2 (故松下スエモ)

## 【一般寄付】

- ・匿名1件 ・宮田由太郎 豊岡
- ・手話サークルつばさ(代表) 田爪奈緒美
- ・芦北芳柳会(代表) 三道トシエ



## 新ホームページ開設のお知らせ

芦北町社会福祉協議会ホームページがリニューアルしました。各事業の詳細、施設利用の予約状況の確認、広報きずなや芦北町もやい直しセンター使用許可・減免申請書がダウンロードできます。是非、ご覧下さい。

《アドレス <http://www.ashikita-shakyo.com>》



## 予防推進課 新着情報

たっしゅか会が芦北町で始まり、11年が経ちました。当初に比べて、芦北町の高齢化と同じくたっしゅか会参加者の高齢化も進んできました。それに伴い、体力の低下や転倒骨折者が増加傾向にあるという現状を打破するべく、たっしゅか会スタッフは数地区を選抜し、平成21年度から参加者に向けて自宅で手軽にできる体操の普及を始めました。

自宅での体操を開始して2年が経ち、実施地区に変化が見え始めました。年に2回実施している効果測定の片脚立ちでは右記のグラフのように記録の向上が見られ、自宅での体操を継続して実施している方ほど転倒骨折が少なくなっています。

この成果をうけて、本年度からたっしゅか会全地区に対して自宅での体操の普及を始めます。今回は『お足玉』を参加者みんなで作って、認知症予防と『お足玉』を使っての体操に取り組んでいただき、転倒予防につなげます。



### お足玉のわしづかみ × 目標左右5個づつ



・お手玉(お足玉)をつかみ、右から左に移動させる。左から右にもおこなう。

#### 効果

- ・足の指先の力&感覚
- ・膝の痛み改善
- ・股関節の可動域



本年度より芦北町介護予防サポーター事業を開始しました。この事業の実施にあたり、前年度に「高齢者を地域みんなで支えるシステム」として養成講座を実施し、4回の養成講座を経て、現在34名の登録者が希望に合わせて町内の介護予防事業に取り組まれています。

サポーターの方の活躍の場は地域の公民館や集会所で、たっしゅか会の参加者の皆さんへ体操やレクリエーションの指導を行います。

## サポーターさんにインタビュー



初めの頃はプレッシャーで大変でしたが、最近はよい緊張感の中、活動することが楽しみになりました。まだ2ヶ月ですが、たっしゅか会参加者のために頑張ろうと思います。

(芦北町介護予防サポーターNo.31 稲崎明美さん)



## あそびReパークの閉鎖について

平成23年3月31日をもって芦北町社会福祉協議会【あそびReパーク】は閉鎖となりました。平成18年から長年にわたり多くの方にご利用いただきありがとうございました。今後は八幡荘に拠点を移し、たっしゅか会として運営していきます。

各地域公民館や八幡荘・内野福祉センター(旧第2保育所)で介護予防を展開してまいりますので今後ともよろしくお願い致します。

予防推進課へのお問い合わせは(八幡荘内) ☎87-0204・87-0294